

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	美杉会男山病院	階数	地上4F
建設地	京都府八幡市男山泉19番地	構造	RC造
用途地域	市街化地域、防火地域、指定なし	平均居住人員	400 人
気候区分	地域区分Ⅲ	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年8月 予定	評価の実施日	2010年10月11日
敷地面積	13,283 m ²	作成者	東條 和彦
建築面積	2,089 m ²	確認日	2010年10月11日
延床面積	6,666 m ²	確認者	神先 誠司

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 73%
③上記+②以外の 73%
④上記+ 73%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項

総合	その他
本施設は住宅に近接する施設であるため、近隣への配慮を図ることが最も重要であると考え、又、施設内においても、ゆとりのある空間造りに努め、日常的にストレスを感じさせることのない施設とした。	0
Q1 室内環境 外壁面、屋根面に断熱材を使用し熱ロスの低減を図った。 外壁：吹付硬質ウレタン (フロン発砲) 厚=25 屋根：スチレン発砲板 厚=25	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー 外壁面、屋根面に断熱材を使用し熱ロスの低減を図った。 外壁：吹付硬質ウレタン (フロン発砲) 厚=25 屋根：スチレン発砲板 厚=25	LR2 資源・マテリアル
	LR3 敷地外環境

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される